

第32期

これからの 経営情報システムを 考える会

～IT部門のリーダーシップで企業変革を推進するために～
～デジタル時代のIT部門に求められる新しい役割/
あるべき姿とは～

第1回例会

2020年2月6日(木) 13:30～19:00

会場:アイビーホール(東京・表参道)

I
基調講演

ダントツサービス、データ解析を リードするデータサイエンティストの活動 ～ICTの世界でデータドリブンなサービスの展開～

Immersive Technologies Pty Ltd. (Immersive technologies社) Vice President/Executive Manager
(前)コマツ 開発本部 ビジネスイノベーション推進部 部長 **浅田 寿士氏**

1991年コマツ入社。研究本部で産業用溶接ロボットシステム、半導体製造装置用ロボットなどの研究開発、油機開発センターで建設機械の省エネ技術の研究開発にあたる。その後、情報化施工用建設機械の研究開発、機械データによる機械稼働および施工の見える化の研究開発、機械データ活用による新サービス・新ビジネス開発に従事した後、コマツ子会社のImmersive Technologies社にてデータを活用した機械オペレーションの最適化に従事。



グループディスカッション

オリエンテーション

事務局主催の交流会

※第1回例会は、正式入会をご検討中の方に雰囲気をご覧頂くお試し(体験)参加が可能です。詳細はお気軽にお問い合わせください。(要事前予約)

第2回例会【合宿研究会】

2020年3月13日(金)～14日(土)

宿泊先:箱根湯本温泉 天成園

I
グループ
討議

DX時代に存在感を発揮する IT部門となるために必要なこと

～IT部門のリーダーシップから企業変革を実現するために～

II
メンバー
発表

デジタルトランスフォーメーションを牽引する IT部門の使命と役割

TERRANET 代表 **寺嶋 一郎氏**

積水化学で私がITの現場でやってきたことを振り返りながら、デジタルトランスフォーメーションに向けてIT部門が取り組むべきこと、リーダーシップを高めるために、何が必要なのでしょうか。皆様と共に考えていきたいと思います。

第3回例会

2020年4月8日(水) 13:30～17:00

会場:アイビーホール(東京・表参道)

I
ゲスト講演

AI・IOT時代の企業経営・事業展開における サイバーセキュリティ・サイバーディフェンスの重要性

～グローバルスケールでのサイバーリスクの傾向とその備え～

株式会社 サイバーディフェンス研究所 専務理事 上級分析官 **名和 利男氏**

海上自衛隊において、護衛艦のCOC(戦闘情報中枢)の業務に従事した後、航空自衛隊において、信務暗号・通信業務/在日米空軍との連絡調整業務/防空指揮システム等のセキュリティ担当(プログラム幹部)業務に従事。その後、国内ベンチャー企業のセキュリティ担当兼教育本部マネージャ、JPCERTコーディネーションセンター早期警戒グループのリーダーを経て、サイバーディフェンス研究所に参加。専門分野であるインシデントハンドリングの経験と実績を活かして、CSIRT(Computer Security Incident Response Team)構築及びサイバー演習(机上演習、機能演習等)の国内第一人者として、支援サービスを提供。最近、サイバーインテリジェンスやアクティブディフェンスに関する活動を強化中。



グループディスカッション

運営要領

対象	・情報システム部門・IT企画戦略部門のリーダー、マネージャー ・経営企画部門のIT担当リーダー、マネージャー ・ITによる業務革新プロジェクト等ご担当のリーダー、マネージャー
開催期間	2020年2月～12月(11会合)
会場	東京都内会議室
日時	年間プログラムの日程にて開催 13:30～17:00を原則 ※都合により、日程・時間を変更する場合があります。 ※毎会合の詳細は事前にメールでご案内致します。
運営方法	原則として、前半のゲスト講演、後半のグループディスカッションのプログラムで行ないます。 ◆ ゲスト講演 先進企業の第一線の実務家等をお招きし、自社での取り組みや成果・問題点についてお話を伺います。その後、質疑・意見交換を通じて双方向のコミュニケーションを図ります。 ◆ グループディスカッション ゲスト講演を踏まえて8名程度のグループに分かれて、相互に意見交換します。ホンネの議論の中から、新たなアイデア・次の展開へのヒントを探ります。 ※3月・10月の合宿研究会として実施します。
その他	参加メンバーはギブ・アンド・テイクをモットーに主体的に意見交流に参画し、その成果はメンバー間で共有するものとします。

第32期 運営体制

運営幹事 ※メンバーを代表して会合の企画・運営にご協力をいただく方々

インフォテック(株)	営業グループリーダー	田中 成和氏
積水化学工業(株)	コーポレート 情報システムグループ長 理事	原 和哉氏
出光興産(株)	情報システム部 上席主任部員(技術戦略担当)	永井 裕行氏
(株)カネカ	IoT Solutions Center Business Solutions Ggroup リーダー上席幹部職	矢吹 哲朗氏
小林製薬(株)	IT部長	大坪 吟氏
アドバイザー	※本会合の活動に対し、適宜アドバイス・サポートを頂きます。	
TERRANET	代表(元積水化学工業(株) コーポレート 情報システムグループ長)	寺嶋 一郎氏

※12月1日現在 異動等の理由により、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

「これからの経営情報システムを考える会」

3つの特色

1

IT先進企業の
ゲスト講演

ITガバナンス、情報セキュリティなど各分野におけるIT活用先進企業の責任者を毎月ゲストスピーカーとしてお招きし、取り組みの実際や成果と課題などについてご紹介頂きます。

2

メンバー主体の
情報交換

ゲスト講演のあと少人数のグループによる情報交換の時間を設けています。相互にホンネの情報を交換しあい、課題解決のポイントを探っていきます。

3

1社2名様まで
参加可能

ゲスト講演はIT経営の取り組みから最新技術動向まで、幅広いテーマから選んで企画しておりますので、例会ごとに登録メンバーの他にテーマにご関心のある方を1名ご同伴頂けます。



今期(第32期)の年間プログラム

第4回例会

5月13日(水) 13:30~17:00

I

メンバー
講演

デジタルイノベーション戦略と実践

株式会社 公文教育研究会 ICT事業開発室長 鈴木 康宏氏

1988年(株)三和銀行入行(現三菱UFJ銀行)
1989年よりシステム部(東京)勤務。1995年同行システム部(大阪)に異動
2001年に東海銀行との合併準備のため(株)ユーフィットに外向。
2003年に(株)公文教育研究会に転職。
2009年同社IT戦略室室長、2012年同社グローバルICT戦略室長
2016年同社情報システム部長、2018年同社ICT事業部長(現ICT事業開発室長)



II グループディスカッション

第5回例会

5月27日(水) 13:30~17:00

I

ゲスト講演

リコーのDigital transformation ～ITを経営の戦略的な武器とするために～

リコーITソリューションズ株式会社 代表取締役 社長執行役員 石野 普之氏
株式会社リコー グループ執行役員

1984年4月(株)リコー入社
2000年～2008年に米州統括販社にてリージョンのITガバナンス責任者、基幹システム刷新プロジェクトリーダー等を務め、
M&A・買収後の会社統合などに参画
2009年に帰国後、グローバル・リコーのIT戦略立案、展開、ITガバナンスを担当
2012年4月 IT/S本部 本部長
2015年4月 執行役員に就任し、経営革新本部 本部長、デジタル推進本部 本部長を歴任
2016年6月 リコーITソリューションズ(株)代表取締役 社長執行役員(現職)



II グループディスカッション

以降の例会では、下記のようなテーマでゲスト講演を予定しています。
各テーマは例示につき、基本的にメンバーのご要望や問題意識をもとに設定していきます。

第6回例会

6月10日(水)

- ▶ デジタル化時代のIT部門に求められる新しい役割／あるべき姿
- ▶ 情報システムコスト削減策及び事例

第7回例会

7月1日(水)

- ▶ 各社IT戦略の内容、策定方法、経営戦略との連携について
- ▶ IT組織再編と情報子会社戦略

第8回例会

9月9日(水)

- ▶ クラウド活用事例(クラウドの効果やリスクへの対応について)
- ▶ グローバル経営を支えるIT基盤について(求められる姿と事例)

第9回例会

10月2日(金)3日(土)
(合宿研究会)

- ▶ サイバーセキュリティ対策について
- ▶ 情報システム部門における人材育成への取り組み
- ▶ IT開発プロジェクトを効率的に適正な価格で進めるポイントについて

第10回例会

11月11日(水)

- ▶ Tを活用した働き方改革支援について

第11回例会

12月2日(水)

●事務局主催の交流会

- ▶ 人工知能(AI)やIoT活用等、最新のITトレンド紹介

・・・他

※上記スケジュールは講師都合等により変更の可能性がございます。予めご了承ください。

メンバーの声

ホネの話ができることが大きな魅力です

積水化学工業(株) コーポレート 情報システムグループ長 **原 和哉氏**
(第32期運営幹事)

10年以上前からこの会に参加しています。ここでは、異業種のIT部門の方々と本音の話ができることが大きな魅力です。時流に沿ったゲスト講演を聞いたり、メンバーの事例発表の後は、ざっくばらんに話のできるグループディスカッションがあります。IT部門の悩みは、業種が異なっても共通部分も多く、同じ視線でそれらを共有できます。進んでいる他社から学んだり、逆に他社より進んでいる点も確認できるかもしれません。合宿研究会では、お酒とともに夜遅くまで話し合うことで親しくなり、直接相談できるような間柄になれたりもします。この会に参加することで、お互いに楽しく学びあい、皆様のIT部門が今以上に脚光を浴びるように頑張っていきませんか。

自身の学びの場になっています

小林製薬(株) IT部長 **大坪 吟氏**
(第32期運営幹事)

最初は「これからの経営情報システムを考える会」という名前に敷居が高いかなと思ったのですが、参加してみると気軽にざっくばらんに話せることが分かり、参加し続けています。情報システム部の課題は、企業規模に関係なく同じ課題で悩んでいることが多いと思います。私もこの会に参加して、複数の企業様を訪問させて頂き、意見交換をおこなうことができました。そのおかげで現在、大きなプロジェクトを進行させています。ベテラン参加者の方からの意見を聞くことは、自身の学びの場になっています。

実務に直結する有意義な場です

出光興産(株) 情報システム部 上席主任部員(技術戦略担当) **永井 裕行氏**
(第32期運営幹事)

2010年から参加しています。当時弊社ではサーバ仮想化に取り組み始めた時期でしたが、グループディスカッションを通して技術・製品の成熟度や運用面の留意事項などメンバー各社から経験に基づいた貴重な知見を得ることが出来、仮想化推進に多いに役立てることが出来ました。この会の魅力は、ゲスト講演等によって先進企業の情報戦略や活用事例などを幅広く学べること、メンバー企業と本音で話をすることができ意思決定の一助ともなる有意義な情報を得ることが出来ること、そして月例会に加え合宿や懇親会を通して貴重な人脈を築けることです。この会に参加して互いに学び、ITを活用した経営貢献に繋げて行きませんか。

参加要領

事業コード: 190036

参加料 ※税込み

正会員 **286,000円** (本体価格 260,000円)

一般 **319,000円** (本体価格 290,000円)

*上記の参加料で例会毎に1社2名様までご参加頂けます。(ご同伴者は原則として登録者と同一企業の方に限ります。)

*参加料は2月に行う事務局主催の交流会費用も含みます。

*合宿研究会、特別会合の際には別途実費をご負担いただきます。

*分割請求やお支払い時期のご相談について承ります。

*正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。(「TOP」→「異業種研究交流会」→「よくあるご質問(FAQ)」)

申込方法

以下①②のいずれかの方法でお申込みください。

① 企業研究会のウェブサイト

これからの経営情報システムを考える会

検索

ページ左の申込フォームから

② メールで担当者宛に以下お送りください。

- ①会社名 ②ご所属・お役職 ③氏名(フリガナ)
④会社住所 ⑤メールアドレス ⑥TEL

※申込時にご記入頂いた個人情報は、本会合に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

お試し(体験)参加について

第1回例会は、入会ご検討中の方を対象に、正式申込前にお試し(体験)参加が頂けます。当日は会合の雰囲気などご確認ください。ご希望の方はお申込み時にその旨ご教示願います。(1社1名様に限らせて頂きます。)

【お願い】基調講演後のグループディスカッションにもご参加頂ける方に限らせて頂きます。

お申し込み・お問い合わせ



一般社団法人 **企業研究会** 第3事業グループ 担当:早瀬

早瀬携帯: 080-1393-5598 E-mail: hayakan@bri.or.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F
代表:03-5215-3511 / FAX:03-5215-0951